



2016 - 2017 年度テーマ

R.I. テーマ 「人類に奉仕するロータリー」

R.I. 会長 ジョン・ジャーム

地区ガバナー 上山 昭治

クラブテーマ 「関心をもって感動を分かち合おう」

クラブ会長 渡辺 丈樹



2017年 6月 7日

第 1498 回例会

会長 渡辺 丈樹

幹事 岩田 幸一

本日の卓話

会員卓話・イニシエーションスピーチ

吉沼会員、磯本会員、丸岡会員

今後の卓話予定

6/14	「ファッションについて」	一条ちえみ 様
6/21	本年度事業報告	
6/28	最終夜間例会 会長幹事慰労会 & 1500回 記念例会	



6月お誕生日祝

18日(69才) 上原洋一君 19日(39才) 河村英朗君
30日(59才) 内田 力君

前回 (5/31 1497 回例会) の記録

来訪者紹介

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 0名

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
41名	0名	5名	30名	8名	78.95%	1495回例会修正 欠席1名・出席率97.44%

会長報告 <田村次年度会長>

・宮里藍ちゃんが引退してしまいました。もう

少しゴルフを見ていたかったです。藍ちゃんの人生の次のステージに乾杯!

幹事報告 <岩田幹事>

- ・6月21日の例会で本年度の事業報告を行います。各委員長の方は、6月14日までに幹事宛に事業報告をペーパーで提出して下さい。
- ・会員名簿の更新の時期が参りました。変更

- がある方は、赤字で直しをお願いいたします。
- ・先週「忠臣蔵」の卓話をして下さった泉岳寺護国寺会会長の木村様から御礼状が届いておりますので、ご紹介します。
- ・6月のロータリーレートは、1ドル=110円です。

委員会報告

<親睦委員会 太田委員長>

- ・6月28日は、会長幹事慰労会になりました。6月7日に出席を伺います。

<ローターアクト委員会 山尾委員長>

- ・本日開催のローターアクト例会の会場が変更となります。
- 台東区1丁目区民館から当クラブ事務所に変更します。

ニコニコボックス

<田村次期会長、岩田幹事>

- ・潮田さん、田村さん、山尾さん、本日の会員卓話、はりきってお願いいたします。

<潮田、田村、山尾>

- ・本日の卓話よろしくお願い致します。

<天笠、古谷、後上、高木、斎藤、太田、上野、浜中、吉沼、内田、伊石、小林（雅）、永井、中村、大塚、宮村、原田、尾泉、松本>

- ・潮田さん、田村さん、山尾さん「本日の卓

話」よろしくお願い致します。

<尾泉>

- ・田村先生、下谷医師会会長就任おめでとうございます。W会長がんばって下さい。

<山尾>

- ・東北復興支援、継続を！

<太田>

- ・熊本復興支援をよろしくお願い致します！

会員卓話



潮 田 幸 一 会 員



田 村 順 二 会 員

「私の健康法について」



山尾尚司 会員

当年 75 歳になりますが、別に健康のためにスポーツをやったとか、日常の食生活に気を遣ったとか、お酒を飲まない休肝日を考えたとか、一切なく本日までお陰様で至って元気で過ごさせて頂いております。

よく人から健康の秘訣はと尋ねられますが、美味しいと思う物を食べ、飲みただけ飲み自由気ままに暮らしてきたので返答のしようがありません。

田村先生や尾泉先生には叱られそうですが、敢えて私なりに元気の所以を考えてみました。

1. ストレスをためない。
全く無いと言えは嘘になりますが、その時は真剣に考え答えが出ない時は持ち越さず、美味しい食べ物と酒を味わって熟睡する。
昔、ペギー葉山が歌っていたケーセラセラの歌詞の中に“なるようになるわ、先のことなど判らない……”とありますが、将にその通りで結論が出ないものを考え過ぎて疲れるより楽しい一時を過ごすことで、気持ちを切り替えて対処するというのでしょうか。
2. 良き隣人を持つ。
ロータリークラブメンバーとの交流が将にそれですが、それ以外にも趣味とかお店との付き合いで全く関係が無かった人との忌憚のない会話を交わすことで、新しい世界が見えてきます。
3. 一人になる。
俗曲の文句に“起きて半畳、寝て一畳、天下とって四畳半”とありますが、所詮、あの世に逝く時は一人で今から心の準備が必要です。
人によって差はありますが、私は以外と気を遣う方だと思います。
特に親しい人ほど相手の心が読め、精いっぱいのもてなしをすることで相手が楽しんでもらえれば、自分自身の幸せとなりますが、過ぎれば疲労がたまり一人の時間が必要ということなのです。
4. 仕事をする。
365 日がサンデーなら、趣味は持ってる方ですが、それでも仕事が無くなれば、節目が無くなり多分、病気にかかると思います。
この歳まで失敗も重ねながら、未だ現役でいられることの感謝、そのご褒美に夜の一杯というのが最高の幸せです。
5. 仏壇に手を合わせる。
物心ついた時から、祖父と一緒に神棚や御稲荷さんにお参りし最後に仏壇に手を合わせる事が日課だったためか、現在も朝の一煎のお茶とお水を仏壇に供え手を合わせないと一日が始まりません。

西行法師のように“願わくば花の下にて春死なん、その如月の望月のころ”安らかに旅立ちたいと願っておりますが、罰があたりましょうか。